

京都サンガF.C.の強みとしていえるところはどこですか？
育成がしっかりしているのは強みのひとつです。駒井（善成・U-16日本代表・現浦和レッズ）や原川（力・オリンピック代表・現川崎フロンターレ）のように、育成からいい選手が育っています。それは指導者がしっかりしているからだと思いますね。

サンガ出身選手の活躍を受けて



トップチームから海外に行く選手もいますね。そうですね。プロに入っても久保裕也（現BS

いわずでできる選手を獲りたいなと思っています。サボらずにチームのためにやっている選手がいれば京都サンガとして獲りたいですね。
鈴木さんは「プロ向きの性格ではない」と言われたことがあるそうですが、プロ向きの性格とは？
上手いか下手かではなく、プロでやれるかどうかという点ですね。そこは人間性になるんですが人間性というのはグラウンドの上で出てくるので、みんなが苦しい時に頑張れる選手というのはどんな世界でも生きていけるのではないかなと思っています。そういう選手を集めればチームは強くなれるのかなと思います。



チームのために ～大学サッカーで心技体を磨け～

鈴木 慎吾さん 京都サンガF.C.強化部スカウト

19歳でJクラブを契約解除となり、社会人チームでサッカーを続けるも2年で解雇となり、21歳にして職を求めハローワークへ通う日々。しかしサッカーへの想いはかわることなく、その後、プロテストを受け再びJリーグに戻ってきた経歴を持つ鈴木慎吾氏。Jリーグや社会人リーグ、海外移籍の経験を活かし現在は京都サンガF.C.でスカウトを担当している。スカウトから見た大学生選手の魅力やプロの条件などをお話いただいた。

TAXT BY津田徹也(流通学部)

下手でも一生懸命に

鈴木さんがしているスカウトとはどのような仕事ですか？

トップチームに即戦力で入りそうな選手を、大学・高校・Jリーグ・海外の選手を含め探しています。

スカウトの目線から見た大学サッカーの魅力とは何ですか？

プロに通用する選手も何人かいるなと思う反面、精神面がまだ高校生という選手もいます。大学はちょうどプロと高校の間にあって、いろんな意味で魅力は感じますね。高校で活躍していても大学で活躍している選手もいるので、高校からすぐにプロではなく大学を経てプロになったほうが即戦力として計算できます。人間性を含め選手としても成長できる場として、大学は素晴らしいと思います。

近年、関西の大学が全国大会で結果を残している要因は何ですか？

関西の方がプラス思考の選手が多いのかな。ミスを気にせずにやっているとも思いますね。上手くなくても一生懸命やっている選手が多いので、ボールを繋いでうまく相手を崩しているというところ、関東との違いが正しい方向につながっているのかなと思います。

やるかやらないか

大学サッカー出身選手でどのような選手を獲得したいと考えていますか？

大学とは限らないですが、献身的にハードワークできる選手、チームのために犠牲を

（ヤングボーイズ）や松井（大輔・元日本代表・元リヨンほか・現ジュビロ磐田）、僕らの世代だとパクチソン（元韓国代表・元マンチェスターナイテッドほか）、最近だと奥川（雅也・U-19日本代表・現FCリーフェリンゲン）など、京都サンガがJ-1のチームじゃないのに世界に行ってる選手もいます。それはほかのJ-1、J-2に比べても稀に見る数なので、そこも強みかな。もちろん本人次第のところもあります。でも、結果的に見てこれだけの選手が海外に行ってるということは、すばらしい環境や指導者などいろんな要素に恵まれて京都サンガF.C.はいいんじゃないかなと思います。

これからのチームはいかがですか？

クラブは今、もっともつと上を目指そうと思っています。まだまだ京都のみなさんに愛されていないというか、観客もあまり多くはありません。でも、これから新スタジアムもできようとしているので、それに向かってチームはもちろん強化部や広報をはじめクラブ全員で上を目指して進んでいます。将来が明るいのではないかなと思っています。

鈴木さんご自身の夢・目標は何ですか？

まだまだ自分の経験をチームのために活かせてないと感じています。京都サンガF.C.を愛されるチームにしたいという思いで入ったので、その思いを実現させたいですね。獲得した選手たちがファン・サポーターへの思いを発信

してくれたら愛されるチームになると思うし、地元出身選手を獲ることによって地域密着にもなると思う。

京都に思いのある選手を集結させれば愛されるチームになると思います。



鈴木 慎吾
1978年3月20日生まれ
埼玉県鴻巣市出身。
18年間サッカー選手として活躍。
現在は京都サンガF.C.スカウトを担当。